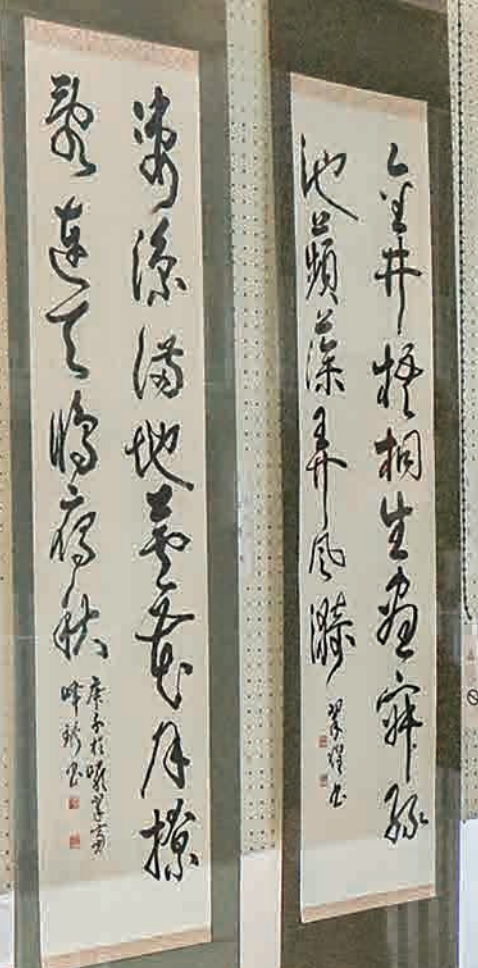


つなげよう つながろう

ふたさぼのわ



表紙は双葉町産業交流センターにおける美術展示

▶ 双葉町芸術文化団体連絡協議会、美術展示及び芸能発表 — 双葉町産業交流センター— Part1 (P2~P3)

- ▶ 自治会活動報告 (P4~P5)
- ▶ スマイルフォト (P6)
- ▶ お知らせ・双葉町の文化財図鑑 (P7)
- ▶ 放射線モニタリング情報・ふたさぼミニコラム・ふたばっこぶち (P8)

■ 発行：双葉町秘書広報課 (☎0246-84-5202) ■ 企画・編集：双葉町復興支援員 (ふたさぼ)

インターネットでも つなげようつながろう ふたさぼのわ

f 町公式フェイスブックページ
<http://facebook.com/fukushima.futaba>

町公式ブログ
<https://futabanowa.wordpress.com>





双葉町芸術文化団体連絡協議会 美術展示及び芸能発表 — 双葉町産業交流センター — Part1

令和3年2月12日から3月28日までの期間、双葉町産業交流センター（略称FIBICC）にて双葉町芸術文化団体連絡協議会（芸文協）主催の美術展示・芸能発表が開催されています。

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響でイベントの中止や延期が続き、活動のモチベーションとなる作品展示や芸能発表の機会が失われてしまいました。しかし、震災で離れ離れになった町民同士の交流や、心の支えとなっているこの活動を継続させたいという芸文協の皆さんの思いから今回の開催が決定しました。

今回行われる美術展示は「写真」「書道」「絵画」「短歌・俳句」「刻字・創作等」の5つの部門で、一週間ごとに部門を入れ替えての展示が予定されています。また、芸能発表では標葉せんだん太鼓保存会、JASマイル大正琴の2団体が出演します。（2月26日時点）

双葉町内に皆さんの作品が展示されるのは、震災以降、約10年ぶりになります。作品展示は出展者の方や町職員の手で行われ、初日である2月12日には双葉町教育委員会の職員と芸文協会員の皆さんが展示の準備を行いました。

今回は「写真」と「書道」部門出展者の方へお話を伺いました。

作品展準備の様子



2/12~2/19 写真部門



松木秀男さん

今回展示した『厳冬の朝』は震災前に撮影したものです。撮影するときに、じっとカメラを持っていたんですが、この日はもう寒くて寒くて肩に霜がおりました。去年はコロナでここにも撮影に行けなくて残念でしたが、今年は暖かくなったら桜の写真を撮りに行きたいと考えています。



今泉春雄さん

『雨一過』というこの写真は、沖縄県でスコール(通り雨)が止んだ時に撮った写真です。黒い雲と海があって、屋根や地面に太陽の光が差し込んでいる景色に「おっ」と思い、撮影しました。狙って撮影したわけではなく、たまたま撮影したんです。最近では残念なことにあまり写真を撮りに行けないけど、やっぱり写真を撮るのは楽しくて良いですね。



宮本吉夫さん

これは『流彩』という題名です。2019年に9年ぶりに浪江町で行われた「なみえ春まつり」の花火を撮ったものです。写真の花火がキレイに流れているでしょう。これはシャッタースピードを工夫して撮りました。シャッタースピードをゆっくりにして、何枚か続けて撮る。そうすると一枚くらい面白いのが撮れるんです。花火を撮るのは難しいって言うけど、意外と簡単なんですよ。

2/19~2/26 書道部門



澤上敬さん

私はいつも作品を書く時、少しでも渡部先生に近づくことができるように「上手く書こう。上手く書こう」という気持ちを込めて書いています。誰が見ても美しいと思うようなものを書くのが目標です。作品はいつも毎朝3時か4時くらいに起きて仕事に行く前に書いているんですけど、やはり上手く作品が書けた日には一日が気持ちよく始まります。



岩本久人さん

去年の展示会は残念なことに中止になってしまいましたが、産業交流センターという発表の場があったことによって、なんだか救われた気持ちになりました。今回の作品は、東日本大震災への鎮魂の思いを込めて書きました。実は震災以降初めて書いた作品なんです。渡部翠峰先生からお手本をいただいて、何度も何度も書き込んでやっと完成させることができました。



渡部翠峰さん

今回の作品は、13仏のひとりである『弥勒菩薩尊像』と『一字蓮台弥勒大成仏経』を書いた作品です。13仏とは人が仏になるまでの間に会うとされている13の仏様のことで、東日本大震災への鎮魂の思いを込めています。13仏はこの『弥勒菩薩』で8体目。一体につき一年のペースで書いているので、全部書き終えるにはあと5年です。最後まで書き続けていきたいですね。



自治会活動報告

2020年は世界中が新型コロナウイルス感染症の猛威にさらされ、双葉町の各地の自治会イベントも多くが中止となっています。そんな中で感染拡大予防に配慮しながら各自治会の皆さんが行っていた活動をお伺いしました。

双萩会(仙台市)

9月に納涼会、10月に会津への研修旅行を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響で例年とは少しずれた時期に開催したのもありましたが、感染拡大防止に努めながら、一部の行事は行うことが出来ました。状況を見ての活動になると思うので来年度開催するイベントは会員の皆さんと話し合っただけで決めたと思っています。会員の皆さんにはしばらくの間の活動を休止すると1月にお知らせをしたところですが、今後またみんなで楽しめるイベントを企画したいと思います。

▶2020年10月撮影



▲2020年11月撮影

県北ふたば会(福島市)

今年度はなかなか自治会行事を行うことが出来ませんでした。9月に実施した茶話会で久しぶりに会員が集まり、楽しいひと時を過ごしました。11月には「双葉町産業交流センター」と「東日本大震災・原子力災害伝承館」を巡る復興ツアーを実施、年末には会員に向けたメッセージとともに、シクラメンを配布し大変喜ばれました。来年度はパークゴルフや夏祭りなどをまた皆さんと一緒に出来たらいいと思います。コロナ対策をしっかりと実施し、日々頑張りましょう。

いわき・まごころ双葉会(いわき市)

2020年の殆どのイベントは中止となりました。そのような中でも、七夕飾りを双葉駅に飾るというイベントを開催しました。また、毎年恒例のシクラメンの配布や、役員会で話し合っただけで双葉町自治会運営事業補助金を活用したマスクの配布を行いました。今後の活動も状況次第になってくるかと思いますが、会員の皆さんが楽しみにしているバスツアーが出来ればと思っています。会員の皆さんにお会い出来る機会が減っていますが、感染対策をとって健康でいてほしいです。



▲2020年7月撮影



▲2019年8月撮影

双葉町県中地区自治会(郡山市)

本年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に配慮して、大きな行事は開催出来ていません。8月の盆踊りは、規模を縮小してマスクの着用やアルコール消毒、空気の入替え等に注意し、短時間での開催だったため会員の皆さんとの交流もあまり出来ませんでした。次年度は今年度出来なかった花見や旅行、クリスマス会も状況を見て出来たらと思っています。なかなか集まる機会がなくなりましたが、コロナに気をつけてまた会員の皆さまにお会いしたいです。



▲2020年11月撮影

双葉町県南双樹会(白河市)

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響でイベントの多くが中止となってしまいました。そのような中でも花壇の花植えをしたり公園や遊歩道の落ち葉を集めたりといった活動を行いました。また、正月には皆さんに手伝っていただき、餅の配布も行いました。次年度は昨年できなかった盆唄の上映会や研修旅行などを実施したいと考えております。コロナが落ち着いたら、健康でみんな一緒にまた旅行などのイベントが開催出来ればと思っています。

双葉町つくば自治会(つくば市)

今年度はグラウンドゴルフ大会やタブレット講習会を行いました。グラウンドゴルフは定期的で開催していて、雨天時には交流会としてみんなで食事をしています。新型コロナウイルス感染症の影響でイベントを計画してもほとんどが中止になってしまっていますが、次年度はやはり皆さんが楽しみにしている旅行に行きたいなと思います。会員の皆さんの元気な様子が見られるといいなと思いますので、気軽に自治会にも顔を出してください。



▲2020年11月撮影



▲2020年
11月撮影



双葉町埼玉自治会(加須市)

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響でイベントがほとんど出来ませんでした。唯一、河口湖方面への日帰り旅行を11月に実施しました。本来は春に予定をしていましたが延期を重ね、各バスの乗車人数も減らして密を避けるなど感染防止に注意しながらの実施となりました。会員の皆さんは団結力も強く、イベントを楽しみにしているので次年度は少しでも開催したいなと思います。次にイベントで会える日まで、自分で散歩などして体力作りをし、健康でまた会いましょう。

ふたばーく(いわき市)



せんだん広場(郡山市)



ふたば交流広場(加須市)



コロナ収束を願って… 町民交流施設の感染対策



施設の消毒や定期的な換気を行い、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めています。職員同士も距離を取り、密集・密接を避けた行動をとっています。



交流施設でのイベントは中止になっているものが多く、ご利用いただける機会も減ってしまっていますが、ご来館いただいた皆さまにはマスクの着用やアルコール消毒、検温のご協力をいただいています。

ふたばのわ スマイルフォト

～笑顔でみんなをつなげたい～



1月29日(金)
争・尺八鑑賞教室
(いわき市町立学校仮設校舎)



2月2日(火)
ふたば幼稚園 豆まき
(いわき市町立学校仮設園舎)



2月5日(金)
双葉町学校等施設在り方検討委員会
(双葉町いわき事務所)



2月15日(月)
ふたば一く3B体操(いわき市)



今月の情報掲示板はお休みします

お知らせ

情報提供①

県南地方の県政相談について(変更)

福島県では、県政に関する相談や要望、または県民生活に関する相談をお受けしています。相談は無料で秘密は厳守します。

県南地方振興局県政相談コーナーは、令和3年3月末をもって終了となります。

令和3年4月から県南地方の面接相談は、県中地方振興局の県政相談員が県南地方振興局へ出張し、毎週金曜日に予約制で行います。

予約受付先	県中地方振興局県政相談コーナー ☎0120-899-722 ※予約は、相談日の前日(木曜日)正午までです。 予約がない場合、面談は実施いたしません。
面談相談の実施時間	毎週金曜日 10時30分～12時/13時～14時30分 ◎令和3年4月から県南地方の電話相談は、県中地方振興局または県庁県政相談コーナーで受け付けます。

県庁相談専用電話等

県庁：県政相談コーナー

☎0120-899-721 または ☎024-521-7017

【電話相談の受付時間】

月曜日から金曜日 9時～12時/13時～16時(祝祭日、年末年始を除く)

E-mailアドレス kenseisoudan@pref.fukushima.lg.jp

【問い合わせ先】福島県県民広聴室 ▶ ☎024-521-7013

情報提供②

法務局で自筆証書遺言書を保管することができます

【問い合わせ先】

福島地方法務局 ▶

☎024-534-1111

福島県司法書士会 ▶

☎024-534-7502



自筆で遺言書を書いたのですが、自分の死亡後、相続人に見つけてもらえるか心配です。どのように保管すればよいのでしょうか。



原本が公証役場で保管される公正証書遺言と異なり、自筆証書遺言は、遺言者本人が適宜の方法で保管しますが、自宅等で保管する場合、遺言者本人の死亡後、相続人に見つけてもらえなかったり、一部の相続人によって改ざんされるなどの懸念が指摘されています。このような保管面における心配を軽減するため、法務局で自筆証書遺言書を保管する制度があります。この制度では、遺言書の原本を法務局で保管するため、改ざんの心配もなくなります。相続人は、遺言者の死亡後、遺言書の閲覧や証明書の交付請求をすることができます。相続人が閲覧等の請求をしたときは、他の相続人に法務局で遺言書を保管している旨を通知する仕組みになっていますので、一部の相続人が遺言書を隠匿するおそれもありません。保管方法の選択肢の一つとしてご検討ください。

双葉町の文化財図鑑

Vol.2



郡山貝塚

所在地 大字郡山字塚ノ腰

時代 縄文時代前期
(約5,000年前)

郡山貝塚は、海岸平野を望む標高約30メートルの丘陵上に占地しており、海岸からは一キロメートルと程近い場所にあります。昭和61年(1986)に町史編さんに係る学術発掘調査が行われ、当時の生活の様子がわかってきました。

貝塚の中からは、ハマグリ、アサリ、シジミ等の二枚貝、アワビ、アカニシ等の巻貝、合わせて三九種類が確認されました。動物の骨は、魚類がサメ、マダイ、カツオ、ヒラメ、フグ、ウナギ、サバ、イワシ等の三六種類、哺乳類はシカ、イノシシ、ウサギ等の八種類、鳥類、両生類の骨のほかウニ、カニなども食糧としていたことがわかりました。

生活用具では、関東系の土器、石斧や矢じり等の石器、鹿の角で作った釣針やヤス等が見つかりま

した。

これらのことから、野山での狩猟・採集、海岸から沖合までの広範囲で漁労活動を行っていたことがわかりました。また、関東地方との交流があったことが出土した土器でうかがえます。

近年、貝塚は単なるゴミ捨て場ではなく、生き物(食料)の再生を願う「祈りの場」でもあると考えられています。郡山貝塚は、福島県内の初期の漁労活動を示す重要な遺跡です。



▲鹿角製釣針

◀郡山貝塚貝層

放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

令和3年2月19日

- ①郡山市 日和田応急仮設住宅 …… 0.11~0.23
- ②福島市 県北保健福祉事務所 …… 0.12
- ③郡山市 県郡山合同庁舎 …… 0.07
- ④白河市 県白河合同庁舎 …… 0.06
- ⑤会津若松市 県会津若松合同庁舎 0.04
- ⑥南会津町 県南会津合同庁舎 …… 0.03
- ⑦南相馬市 県南相馬合同庁舎 …… 0.06
- ⑧いわき市 県いわき合同庁舎 …… 0.06



双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

原子力規制委員会ホームページより

地区	地点	平成24年 4月1日	令和3年 2月19日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.42
新山	新山公民館	—	0.15
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.18
新山	双葉南小学校	—	0.18
新山	双葉中学校	—	0.17
新山	県立双葉高等学校	—	0.21
新山	中央公園	—	0.18
下条	双葉総合公園	2.60	0.57
下条	双葉町役場	—	0.19
郡山	郡山公民館	1.48	0.32
細谷	双葉町仮設処理第一施設北側	—	調整中
細谷	消防屯所前	—	0.65
細谷	細谷公民館	—	0.31
三字	三字公民館	2.53	0.16
山田	山田農村広場	24.47	3.31
石熊	石熊公民館	12.10	1.72
長塚	双葉町体育館	6.25	0.51

地区	地点	平成24年 4月1日	令和3年 2月19日
長塚	長塚二公民館	3.26	0.23
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.23
長塚	町西住宅	—	0.18
長塚	JAふたば北部営農センター	—	3.14
長塚	双葉北小学校	—	0.51
長塚	ふたば幼稚園	—	1.09
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.26
長塚	双葉町児童館	—	0.19
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.32
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	調整中
寺松	寺松公民館	3.46	0.83
渋川	渋川公民館	1.48	0.32
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	0.50
中田	中田公民館	0.77	0.16
両竹	両竹公民館	0.54	0.07
浜野	双葉町産業交流センター	—	0.04
浜野	東日本大震災・原子力災害伝承館	—	0.06

※全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

Futasapo Mini Column

ふたさぽミニコラム

2021年が始まってから突然韓流スターにハマりました。最近は便利な世の中なので、わざわざレンタルをしに行かなくても自宅で見たり映画やドラマを観ることができ、わざわざ買いに行かなくても通販で食べ物を注文できてしまいます。ここ1ヵ月、お菓子を食べながら韓国映画とドラマを観ていたおかげで、体重が5キロほど増えました。自分の母が、自宅で毎日のように寝転んで韓流ドラマを観ているのですが、まさか自分も同じ道を辿るとは思わず、人生どう転ぶかわからないものだなあとしみじみ感じています。

宮本真澄

ふたばっこぷち

公園遊び
大好き!

祖父 井戸川則隆さん
祖母 文江さん
(鴻草)

写真募集中!

いどがわ 井戸川 隆之介くん
りゅうのすけ
R2年1月生まれ

必要事項を記入し、写真をメールで送付してください。
※未就学児が対象です